

# ネイチャー・ウォーク

令和2年6月号

2020.6.13発行

(通巻第 号)

ECO  SAITAMA

公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

## ■2月のネイチャー・ウォーク

### ここに舞うのはどんな鳥？ やっと来たよ、横浜

(JR 根岸線・本郷台駅～横浜市営地下鉄・舞岡駅)

2月のネイチャーは本郷台駅から舞岡公園を目指して冬鳥を探して歩く、約5km程度のコースです。当日は快晴ながら時折強い北風の吹く寒い一日。総勢20名が元気よく横浜を歩きました。

記念撮影は、舞岡公園の「中丸の丘」広場にて、ハイ、チーズ！



横浜市の本郷台駅より始まった2月の  
ネイチャー・ウォーク。住宅街をとおり  
ゆるい坂道を歩きます。

「こんなところに住んだら毎日通学と  
か大変そうね」

「電動アシスト自転車ほしくなる」

「でも帰りは下りだから楽よ」



よいお天気の中、横浜歩き、始めました



歩いたのはプラタナス並木のすずかけ通り。

…谷山浩子を思い出した人、若いですね (!?)



住宅街途中の一枚。結構のぼってきました。



二次的な自然の広がる舞岡公園

舞岡公園は、横浜市郊外の二次的な自然や地  
形を活かした、多くの自然が残された公園。  
園内には田畑や古民家もあり、当日もバード  
ウォッチャーや散策する多くの人たちでに  
ぎわっていました。



事務所と併設されている古民家「小谷戸の里」



多くのバードウォッチャーと一緒に野鳥観察

当日は期待されていたアリスイには出会えませんでした。お昼にはのっそりと現れたヤマシギをじっくりと観察することができました。うれしい！

人なつっこいやマガラ、ショウビタキ、田んぼに降り立ったダイサギも、私たちの目を楽しませてくれました。



バードウォッチャーあこがれの鳥、ヤマシギ



参加者の眼前に降り立ったダイサギ



にーにー鳴いていたヤマガラ、足元には木の実が



これからも Walk(多く) 参加してくださいね



イトミミズの魅力を語る A。次回もお楽しみに！？



残された自然、大切に守り、次代に引き継ぎます

昼食のあとは Walk 出現認定証の授与式。今回は 1 名の方に認定証と豪華な粗品を Walk り(お贈り)しました！

そしてこちらも定期開催…になるかもしれない、イトミミズおじさんことスタッフ A による、現地のイトミミズの紹介。

最後に鳥合わせを行い、計 19 種を確認し、無事にネイチャーは終了しました。

**次回もよろしくお祈いします。**